



学校だより 第3号

令和2年5月18日
新宿区立新宿西戸山中学校
校長 佐藤 浩
副校長 多久 知明

二週間後の学校再開(予定)を見据え、規則正しい生活リズムへと整えていきましょう

校長 佐藤 浩

五月五日、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、休業の延長(五月三十一日まで)が決定しました。学校の再開を心待ちにしていた生徒の皆さんにとっては、あまりにも辛い悲しい出来事だったと思います。延長決定から六日後の五月十一日、本校では生徒の皆さんに、課題の提出や配布物の受け取りのため、約一か月ぶりに時間帯を分けて登校してもらいました。短時間ではありますが、生徒の皆さんの元気そうな様子を見ることができ、心からうれしく思いました。(この様子が新聞に掲載されました。)

残りの休業期間があと二週間(予定)となりましたが、今学校では、この期間を生徒の皆さんがいかに関心を持って、前向きな気持ちで過ごすことができるのか、また、家庭学習をいかに充実させることができるのかなど、検討を重ね、様々な課題等の準備を進めているところです。本日、二回目の課題提出と配布物受取の機会を設けました。各学年ともに新たな課題を用意しました。生徒の皆さんには、二週間後の学校再開(予定)を見据え、三カ月ぶりの学校生活へとスムーズに移行できるように、今から学習を含め規則正しい生活を送り、リズムを整えていきましょう。

新型コロナウイルス感染拡大により、全国の学校が年度末から年度初めに長期休業が続くという異常な状況にあります。それでもこのような状況に立ち向かうことで学ぶことも少なくありません。皆さんを含め世界中の多くの若者が自分の使命を認識するかもしれません。また、この経験を将来的な技術開発や、文学、芸術分野まで幅広く生かそうとするかもしれません。日々成長する皆さんには、身をもって体験した試練の重さを今後の人生の糧にしたいと願っています。

生徒の心と体の健康把握・健康維持に向けた取組を行います(HPにも掲載中)

1 生徒一人ひとりへの電話連絡

◎担任が家庭に電話をし、生徒一人ひとりと直接会話をします。家庭での生活の様子、心身の健康状態、学習課題の取組状況等について確認するとともに、悩みごと等がないか聴くことを通して、生徒理解を深めていきたいと思えます。(■5月19日(火)1年生 ■20日(水)3年生 ■21日(木)2年生 ※学年により別日程)

2 心♡の電話相談室の開設 (03-3227-2127)

◎月曜日、水曜日、金曜日の午前10時から12時まで、スクールカウンセラーが電話相談を受け付けます。生徒はもとより保護者の皆様の相談も受け付けますので、不安に感じる事、心配ごとなどどのようなことでも結構です。遠慮なく相談してください。なお、当該の曜日・時間以外は留守番電話により相談を受け付けます。

3 質問・相談用紙 (昇降口に設置したポストに投函してください。)

◎学習に関する質問に限定するものではありません。悩みごと、相談ごとなどがあり、電話相談がしにくいような場合には、この用紙を活用してください。

5月11日の本校生徒の様子が東京新聞(5月13日都内版)に掲載されました!



<記事の内容> 新型コロナ つかの間 笑顔の学びや 新宿西戸山中学校 1カ月ぶり生徒登校

新型コロナウイルス感染防止のため臨時休校中の新宿区立新宿西戸山中学校で、課題の提出や配布物の受け取りのため、生徒たちが約1か月ぶりに訪れた。3年のAさん(右から2人目)は、自宅学習用の問題集や宿題のプリントをかばんに詰めながら「みんなと会えないのがつらかったから、今日は本当にうれしい」と笑顔。「密にならないように気をつけながら、友達や先生とのつかの間の再会を喜んだ。